

おくすり手帳は、
処方せんと一緒に
出しましょう！



ケース①

おくすり手帳は1人1冊！



おくすり手帳を
ご自分で病院ご
とにページを分
けていらっしゃる方
も多いですが、そ
れだとどうしても
確認に時間がかか
ってしまいます。

私は以前、おくすり手帳を病院ごとに持っていました。つまり、二冊持っていたんです。ある時、いつもとは違う病院にかかることがあったのですが、その時初めて「おくすり手帳は一人一冊」で、病院に関係なく順々に一冊に記録していくものだと知りました。確かに、病院ごとに分けていると、時系列がわかりづらい…。先生も二冊を交互に見ながら確認に時間がかかっているようでした。そしてなんと、その頃私がかかっていたそれぞれの病院で、似たようなお薬が出ていることも判明しました。おくすり手帳は、一冊にまとめておくからこそ意味があるんですね…。改めて気づきました。



ケース②

歯医者さんでもおくすり手帳！



新しく骨のお薬を飲み始める時に、病院の先生や薬剤師さんから、今後歯の治療を受ける時は、このお薬を飲んでいただくことを伝えておいてください、と言われていました。実際、歯の治療を受けることになった時、今飲んでおるお薬を教えてくださいと言われたのでおくすり手帳を見せました。お薬の種類によっては、歯の治療をしている間、お薬を休まないといけないこともあるらしいのですが、私が飲んでおるお薬の場合は、お休みしなくてよかったです。骨のお薬と言ってもいろいろ種類があるみたいだし、大事なことから、おくすり手帳を持って行っていました。



ケース③

薬の名前なんだっけ…？



いつも飲んでる薬の名前くらい覚えてる自信があったんだけど初めて行った別の病院で普段飲んでる薬を聞かれた時に、薬の名前が出てこなくて…。「血圧の薬」って言えば、病院なんだからわかるもんだらうと思っていただんだけど、血圧の薬ひとつにしてもたくさん種類があるって…。結局、色や形をなんとか伝えることに。おくすり手帳を持って行けばよかったな。



おくすり手帳

おくすり手帳は、

私の名前は、〇〇〇です。

私は、△△病院に通院しています。

私は、〇年〇月〇日から

「××××」というお薬と

「□□□□」というお薬を

1日〇回、1回〇錠

飲んでいます。

を伝えるものです。

おくすり手帳は、医師や薬剤師にとって、過去から現在に至るまでの患者さんの体調を知る手段のひとつです。そして、お薬に変更があったのか、変更がないのかをその都度更新することで、現状がどうであるかを知ることができます。また、おくすり手帳で、お薬同士の飲み合わせをチェックすることができます。お薬には、たくさん種類があり、お薬同士の相性がよくないもの、一緒に飲んではいけないものもあります。普段とは違う症状で病院へ行く時、普段とは違う病院・薬局へ行く時など特にチェックが重要です。お薬をより、安心・安全に使い、最善の治療を行えるよう、おくすり手帳をお持ちいただくことをお願いしています。尚、おくすり手帳の記載は、病院スタッフや薬剤師が行います。

おくすり手帳をお持ちでない方は、お申し出ください。



吉牟田薬局



大相浦店

田原町 15-5 ☎49-5428
木宮町 4-10 ☎47-2683

泉福寺店
日野店

瀬戸越 2-7-4 ☎49-4295
椎木町 180-5 ☎47-2222

光町店 光町 1-5 ☎59-9663
くすり・処方せん受付・化粧品・介護用品・育児用品